



新潟市口腔保健福祉センター(指定管理者 新潟市歯科医師会)
<http://ii-ha.net/k-center/>

こんめんうしょく

高齢者に発生しやすい「根面う蝕」をご存知ですか？

加齢や歯周病が原因で、歯肉が退縮して（下がってきて）、歯の根の表面が露出することがあります。根の表面を覆っているセメント質は、エナメル質に比べて、酸に弱く、むし歯になりやすい特徴があります。



歯の根元の部分が右の写真のように、茶色くなっていることがあります。これが「根面う蝕」です。特に高齢になるほど発生しやすく、60歳～78歳の高齢者のうち、53.3%に「根面う蝕」が発生しているというデータがあります¹⁾。



歯肉が下がる → 歯根の表面（セメント質）が露出
「根面う蝕」 → 歯の根元が弱くなる → 歯が折れる
→ 咀嚼がうまくできなくなる → QOLの低下
と連鎖していくので、注意が必要です。



歯が折れた状態

根面う蝕の原因として、歯周病の進行、ブラッシングの方法が適切ではないこと、歯ぎしりやくいしばり、などが挙げられます。

■根面う蝕予防のために推奨されていること■

- ・丁寧な歯磨き、デンタルフロスや歯間ブラシの使用
→ 歯周病とむし歯の予防
- ・フッ化物（フッ素）入り歯磨剤の使用
→ 歯の石灰化を促す

心配な方は、早めに歯科医院を受診してください。

1) 厚生労働省 平成28年歯科疾患実態調査
2) 根面う蝕の診療ガイドライン ー非切削でのマネジメントー